

藤原歌劇団公演



カルメン

G. Bizet : Carmen
Opera in 4 Acts in Original Language

カルメンは自分の心に嘘がつけなかっただけ

第12回を迎える〈川崎・しんゆり芸術祭 (アルテリッカしんゆり)〉に、藤原歌劇団は2020/21年シーズン開幕公演となるビゼー作曲「カルメン」をお届けします。タイトルロールはミラノ在住のメゾ・ソプラノ桜井万祐子 (4/25&29) と、ここ数年で頭角を現してきた二瓶純子 (4/26)。ふたりのカルメンが、それぞれどんな女性像を作り上げるかにご注目ください。ドン・ホセは藤原歌劇団の中心テノールのひとり、藤田卓也 (4/25&29) と、2019年「ラ・トラヴィアータ」で瑞々しいアルフレードを聴かせた澤崎一了 (4/26)。エスカミーリョは、今回が藤原本公演デビューとなる井出壮志朗 (4/25&29) と、「蝶々夫人」に続いて大役に抜擢の市川宥一郎 (4/26)。ミカエラは、藤原歌劇団のプリマの一角に躍り出た伊藤晴 (4/25&29)、そして2019年「愛の妙薬」でジャンネッタを演じた石岡幸恵 (4/26) を大抜擢。これらのフレッシュな面々が、岩田達宗が2017年に作り上げた舞台上で演じます。2019年に「蝶々夫人」を指揮した鈴木恵里奈が、今回もテアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラを指揮して、日本でもっとも知られるフランス・オペラに挑戦します。

また今回は、アルテリッカしんゆり特別企画として、川崎市麻生区にある桐光学園高等学校合唱部の皆さん、昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室より選ばれた児童合唱の皆さんが出演します。どうぞお楽しみに！



2017年 藤原歌劇団公演より

Story

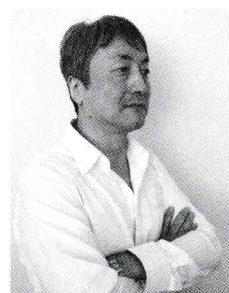
伍長ドン・ホセの母は、息子が幼なじみのミカエラと結婚してくれることを望んでいる。しかしホセは、タバコ工場で働く妖艶なロマの女カルメンに一目惚れし、彼女のいる密輸団の一員となってしまう。だが、愛の日々は長くは続かなかった。花形闘牛士エスカミーリョにカルメンは惹かれ、ホセは母が重病と聞いて、迎えに来たミカエラと共に密輸団から去っていく。どうしても、カルメンを忘れられなかったホセは、セビリヤの闘牛場の前でカルメンを待ち伏せして復縁を迫る。彼女に拒絶され、彼が以前彼女に贈った指輪を投げつけられたホセは、激昂してカルメンを刺殺してしまうのだった。

Staff

合唱指揮/須藤桂司 照明/大島祐夫 副指揮/喜古恵理子
美術/増田寿子 舞台監督/菅原多敢弘 玉崎優人
衣裳/半田悦子 振付/平富恵 演出助手/喜田健司



指揮：鈴木恵里奈



演出：岩田達宗



桜井万祐子



二瓶純子 ©Yoshinobu Fukaya



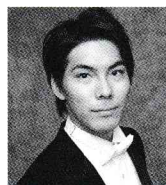
藤田卓也



澤崎一了



井出壮志朗



市川宥一郎



伊藤 晴 ©Katsuhiko Kimura



石岡幸恵



東原貞彦



泉 良平



和下田大典



大野浩司



山口佳子 ©Yoshinobu Fukaya



楠野麻衣 ©Yoshinobu Fukaya



増田 弓



北園彩佳



押川浩士 ©Yoshinobu Fukaya



角田和弘



管我雄一



山内政幸

NPO法人日本音楽生涯学習振興協会は、藤原歌劇団・日本オペラ協会の本公演を応援しています！

日音協会では、地域住民のための生涯学習『童謡コーラス』『みんなの音楽会』の2つの支援事業を推進しています

TV 『みんなの音楽会テレビ』 毎週日曜朝 (テレビ神奈川 10時00分 / テレビ埼玉 10時15分) 好評放送中！
— レギュラーコーナー「みんなのオペラ」では、日本オペラ振興会の公演や歌手をご紹介します。—